

◆久喜市民公開医療シンポジウム◆

# 共に考えよう

# 新久喜市の医療！

無料

日時

2010年8月8日(日)13:30~17:00

会場

久喜総合文化会館・小ホール

手話通訳付

## 第1部・基調講演

テーマ1

日本の医療崩壊の深層  
と再生への処方箋！

■ 講師

- ◆ 済生会栗橋病院・副院長
- ◆ NPO法人医療制度研究会副理事長

本田 宏氏



テーマ2

地域が守る医療～県立柏原  
病院の小児科を守る会の取り  
組みから～

■ 講師

- ◆ 丹波新聞社記者

足立智和氏



## 第2部・シンポジウム

テーマ

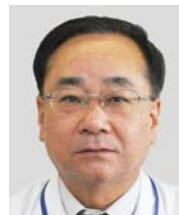
新久喜市の医療体制を  
どう構築するか！

● コーディネーター

- 済生会栗橋病院・副院長・ 本田 宏氏

● パネラー

- 久喜市長・ 田中暄二氏



- 済生会栗橋病院・遠藤康弘病院長

- 幸手総合病院・井坂茂夫病院長



- 久喜市医師会・高木 学会長

- 丹波新聞社記者・ 足立智和氏
- 久喜地区消防組合・ 中村正男消防長

## 総合討論

## 講師及びパネラーと、一般参加者との討論

主催・ 久喜市医療を考える市民の会

後援・協賛・ 久喜市・JA厚生連幸手総合病院・埼玉県済生会栗橋病院・久喜市医師会

お問い合わせ・〒346-0005久喜市本町6-12-26・医療を考える会事務局・(22)0019(FAXも同じ)・渋谷

Eメール: kozi-2002@nifty.com

## ◆久喜市民公開医療シンポジウム◆

# 共に考えよう新久喜市の医療！

人口当たり全国で一番医師の数が少ない、そして高齢化率がナンバーワンなのが、私たちが住む埼玉県です。1市3町の合併によって、新久喜市は、来年4月以降、二つの地域中核病院（済生会栗橋病院・久喜総合病院）を抱え、新しい久喜市医師会（1市3町合同）も発足しました。これからの久喜市の将来を考える時、医療・介護・福祉・教育の充実に向けた課題の中の重要な一つが医療です。久喜市の医療について一緒に考えてみませんか！

- 日 時 : 2010年8月8日【日】13:00開場:13:30開演17:00終了
- 会 場 : 久喜総合文化会館・小ホール
- 入場料 : 無 料 （手話通訳付）

### 【第1部・基調講演】 「日本の医療崩壊の深層と再生への処方箋！」



講師： 埼玉県済生会栗橋病院・副院長 本田 宏氏  
NPO法人医療制度研究会副理事長

■1954年福島県郡山市生まれ、弘前大学医学部卒、現在埼玉県済生会栗橋病院副院長、NPO法人医療制度研究会副理事長。1983年以来の国の医療費と医師数抑制政策の結果、日本全国で医療崩壊がドミノ倒しの状態となっていることに危機感を抱き、医療現場から医療崩壊の阻止を訴え続けている。

### 「地域が守る医療～県立柏原病院の小児科を守る会の取り組みから～」



講師： 丹波新聞社・記者 足立智和氏

■兵庫県丹波市、丹波新聞社の編集部記者。4年前から地元の基幹病院・兵庫県立柏原病院の医師不足問題の取材を続ける。住民が地域医療を守る1つのモデルとされ、全国的に注目を集める「県立柏原病院の小児科を守る会」の設立に携わり、住民運動に刺激された開業医、薬剤師、歯科医師、市民で作る「丹波医療再生ネットワーク」の中心メンバーとして活動している。

主催・ 久喜市医療を考える市民の会

後援・協賛・久喜市・埼玉県済生会栗橋病院・JA厚生連幸手総合病院・久喜市医師会

●問い合わせ : 〒346-0005 久喜市本町 6-12-26 ☎22-0019

事務局: 渋谷晃次

Eメール: kozi-2002@nifty.com